



3月13日、25日 村内小・中学校で卒業式 思い出を胸に学び舎を巣立つ

村内小中学校で卒業式が行われました。昭和中学校では13日、55人の生徒が卒業しました。式では、在校生を代表し堤倅衣さん(2年生)が感謝の気持ちを込めて送辞。答辞では、卒業生を代表して吉澤琉生さんが「我慢の続いた学生生活、正解がわからない中で、凡事徹底してきたことで人間として成長できたのではないかと思います」と述べました。

また、各小学校では25日に68人が卒業を迎えました。多くの来賓者や在校生に見送られ、思い出の詰まった学び舎を巣立ちました。



答辞を述べる横坂さん、卒業証書を授与される卒業生(東小)



答辞を述べる吉澤さん、式場を後にする卒業生(昭和中)



卒業証書授与、在校生に見送られ退場(大河原小)



3月10日 第42回村民芸能祭・文化協会表彰式 披露された見事な演目・永年の功勞に感謝状



文化功勞賞を受ける(左から)田村さん、眞下さん、松井さん

3月10日、第42回村民芸能祭が村文化協会(新木一雄^{かずお}会長)主催で開催されました。ステージ上では、舞踊や演奏、歌、ダンスなど20もの見事な演目が披露され、客席から大きな拍手が送られていました。

また、芸能祭の開会に先立ち、村における文化の普及振興に長年にわたり貢献された、マンドリンるばんが・リズムフレンドの田村^{ひろこ}廣子さん、芙蓉吟道会昭和・昭和村囲碁会の眞下直治^{なおじ}さん、草月流創美会の松井かをるさんに新木会長から文化功勞賞が贈られました。



観客を魅了した(左から)昭和歌謡会、オカリナ・昭和、しらゆりフォークダンスクラブ、三舞会

ニュース・トピックスでは、村の出来事や話題など昭和村の「今」をお知らせします。

3月14日 利根沼田明るい社会づくりの会 児童の安全願い黄色い帽子を寄贈

利根沼田明るい社会づくりの会(森下直会長)が村公民館を訪れ、45個の黄色い帽子を教育委員会に寄贈しました。この帽子には、児童たちへの交通安全の願いが込められています。



教育長に帽子を手渡す

3月21日 災害時におけるボランティアセンターの設置 災害に備え協定を締結

村と社会福祉協議会(新木敬司会長)は、村内で大規模災害が発生した場合に、円滑なボランティア活動支援を行うため「昭和村災害ボランティアセンター」の設置・運営について協定を締結しました。



協定書を掲げる堤村長と新木会長

3月15日、23日 村内保育園でお別れ会・卒園式 毎日楽しんだ園にお別れ



恩師に花束贈呈、保育証書を掲げる(子育て)



園での思い出を発表、卒園記念品を受け取る(第二)

2月27日 認知症サポーター育成講座 認知症について理解を深める

昭和中学校で社会福祉協議会(新木敬司会長)による認知症サポーター育成講座が行われました。育成講座を受けた1年生の生徒たちは、認知症について理解を深めました。



認知症サポーターリングを掲げる生徒たち

1月13日 第46回全国高等学校柔道選手権大会 横坂さんが群馬県予選を制す

柔道の全国高校選手権の群馬県予選が行われ、前橋商業高校の横坂大翔さん(大堀)が個人戦66kg級で優勝を果たしました。また、3月20日に行われた全国選手権大会へ出場し活躍しました。



県予選を制した横坂さん(左)

村内保育園でお別れ会と卒園式が行われました。お別れ会では、在園児から卒園児に感謝の言葉と記念品が贈られました。卒園式では、園長先生から受け取った保育証書を掲げ将来の目標を発表しました。



在園児から記念品を受け取る、保育証書を掲げ将来の目標を発表(第一)